

令和5年住宅・土地統計調査 調査票の記入のしかた（甲）

調査票に記入する前に、本書をよくお読みください。

※インターネットで回答する場合は、『インターネット回答利用ガイド』をご覧ください。

調査票の記入内容は、統計法に基づき厳重に保護されます

住宅・土地統計調査では、統計法によって厳重な個人情報保護が定められており、住宅・土地統計調査に従事するもの（調査員、地方公共団体の職員など）には、統計法による守秘義務が課せられています。



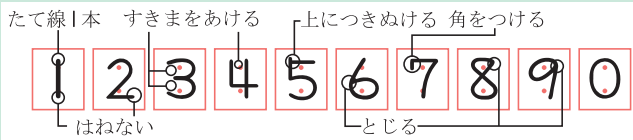
調査票の記入方法について

- 調査票は、必ず**黒の鉛筆**又は**シャープペンシル**で記入してください。
※ボールペンでは記入しないでください。
- 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから記入してください。
- 枠からはみ出さないように記入してください。
- 調査票は、機械で読み取りますので、汚さないでください。

記入例

《マーク》

マーク○は、●のようになめつぶします。



《数字》

数字は、右づめで記入してください。

146 ⇒

：	：	1	4	6
万	千	百	十	一

【小数第1位まで記入欄がある場合】

45 ⇒

：	：	4	5	.	0
千	百	十	一		

0の場合でも記入してください。

調査についてのお問合せ

住宅・土地統計調査コールセンター



0570-06-3939

IP 電話の場合 03-6706-2482

※おかけ間違いのないようご注意ください。

設置期間 10月27日（金）まで（土日・祝日もご利用いただけます）

受付時間 午前8時～午後9時

※ナビダイヤルの通話料金は、固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話の場合、所定の通話料金となります。

- 下記QRコードから「調査票の記入のしかた」の説明を動画でご覧いただくページにアクセスできます。



【手順】

- ①キャンペーンサイトのバナーをクリックしてください。
- ②回答方法に関する解説動画をご覧ください。

「QRコード」は、(株)デンソーウェブの登録商標です。

●あなたの世帯の記入箇所
●世帯員の決め方
2・3ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第1面)
4・5ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第2面)
6・7ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第3面)
8・9ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第4面)
10・11ページ



あなたの世帯の記入箇所

世帯とは

- 一般の家庭のように住居と生計をともにしている人々の集まりを一つの世帯
- 一人で一戸をかまえている人（一人でアパートなどに住んでいる人を含む。）は、一人で一つの世帯とします。

※住居はともにしているものの、生計を別にしてしている世帯は、「同居世帯」（別の世帯）とします。

本冊子の入っていた封筒にて「建物の別」をご確認ください。

〈建物の別〉			
住宅	住宅以外		

〈調査員記入欄〉			
調査単位区番号	行番号	建物番号	住宅番号
9999	-99-	999-	999

マクワシクはウェブサイトで
住宅・土地統計調査 検索
<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/index.html>

「住宅」の場合

- 調査票の誘導に沿って、必要な項目すべてに記入してください。
- 同居世帯がいる場合、家の持ち主や借主などの世帯が調査票に記入してください。

※単身者が友人と共同でアパートの1室を借りている場合などは、そのうち一人を便宜、家の持ち主や借主などの世帯とします。

「住宅以外」の場合

- 以下の項目にのみ記入してください。

項目番号1：世帯の構成

項目番号2：同居世帯（住居は共にし、生計を別にしてしている世帯）の有無等

項目番号9：居住室

※判断が難しい場合は、お手数ですが本冊子の表紙に記載している

【住宅・土地統計調査コールセンター】までお問合せください。

世帯員の決め方

- あなたの世帯について、ふだん住んでいる人を世帯員とします。

ふだん 住んでいる人 とは

10月1日（日）現在、あなたの世帯に、

- すでに3か月以上住んでいる人
 - まだ3か月にならないが、3か月以上にわたって住む
ことになっている人
- をいいます。

- 次の人たちは、それぞれに示す場所で調査します。

- ・ 単身赴任・出かせぎ・出張などで一時的に不在の人

自宅を不在にする期間が

- ◆ 3か月未満のとき…………… 自宅
- ◆ 3か月以上にわたるとき…… 赴任先、出かせぎ先、出張先など

- ・ 学校の学生寮・寄宿舎などから通学している学生・生徒

その学生寮・寄宿舎

- ・ 病院・療養所などに入院している人

入院・入所してから

- ◆ 3か月にならない人…………… 自宅
- ◆ すでに3か月以上の人…………… 入院・入所先

- ・ 船に乗り組んでいる人

自宅

- ・ 2か所に住居をもっている人

ふだん寝泊まりする日数の多い住居

和暦と西暦の対比表

「7 現住居への入居時期」などをご記入いただく際、参考にしてください。

和暦	西暦	和暦	西暦
昭和 25 年以前	1950 年以前	平成 23～27 年	2011～2015 年
昭和 26～45 年	1951～1970 年	平成 28～30 年	2016～2018 年
昭和 46～55 年	1971～1980 年	令和元・平成 31 年	2019 年
昭和 56～平成 2 年	1981～1990 年	令和 2 年	2020 年
平成 3～12 年	1991～2000 年	令和 3 年	2021 年
平成 13～17 年	2001～2005 年	令和 4 年	2022 年
平成 18～22 年	2006～2010 年	令和 5 年	2023 年

■調査票 第1面

1 世帯の構成

- あなたの世帯に生計をともにしてふだん一緒に住んでいる人(世帯員)全員について記入してください。
※ 生計を別に行っている場合(同居している人、間借りしている人、住み込みの従業員など)は含めません。
- ふだん住んでいる人とは、10月1日(日)現在、あなたの世帯に、
 - ◆ すでに3か月以上住んでいる人
 - ◆ まだ3か月に足りないが、3か月以上にわたって住むことになっている人をいいます。
- 単身赴任や出かせぎなどで、3か月以上にわたって不在の人や土・日のみ帰宅している人は世帯員には含めません。
- 家族以外の人でも、あなたの世帯に3か月以上滞在しているか、滞在することになっている人がいる場合は、その人も世帯員に含めます。

世帯の家計を主に支える人

- 「世帯の家計を主に支える人」とは、あなたの世帯にふだん住んでいる人で、家計の主な収入を得ている人をいいます。
- ふだん住んでいない単身赴任中の配偶者からの送金により家計を支えているような場合は、送金をしている人ではなく、あなたの世帯のうち一人を代表者とし、その代表者をこの欄に記入します。
(この場合、単身赴任中の配偶者はあなたの世帯には含めません。)

記入者氏名 **統計 太郎** 電話番号 **123-**

I あなたの世帯について

1 世帯の構成

- ・ふだん住んでいて 家計を主に支える人と生計を共にし
- ・単身赴任 出かせぎなどで この住居を離れて3か月以
- ・住み込みの家事手伝いも含め
- ・住み込みの従業員や下宿人は 別の世帯としますので

(ア) 世帯人員の合計 人 (数字は右づ

(イ) 各世帯員の男女の別や年齢など
 ・年齢は 令和5年10月1日現在の満年齢を書いてくだ
 ・続柄は 世帯の家計を主に支える人との続柄を

この調査票は機械にかかけますので汚さないでください

世帯の家計を主に支える人	男女の別		年齢	配
	男	女	歳	
1	●	○	<input type="text" value="5"/> <input type="text" value="3"/> 歳	
2	○	●	<input type="text" value="5"/> <input type="text" value="0"/> 歳	
3	●	○	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="8"/> 歳	
4	○	●	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="6"/> 歳	
5	○	○	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	
6	○	○	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	
7	○	○	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	
8	○	○	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	

2 同居世帯(住居は共にし 生計を別にし

(ア) 同居世帯の有無 あり なし



(イ) 同居世帯の世帯数 世帯

(ウ) 同居世帯の世帯人員の合計 人



事務使用欄

<調
調査単位区番

記入についての説明

● 調査票の記入のしかた
(調査票第1面)

456 - 7890 (記入内容にわからないことがあった場合の確認にのみ利用いたします)

している人についてもれなく記入してください
以上(その見込みを含む)になる人は除きます

2欄に記入してください
めで書いてください

さい
右の選択肢の中から選んでその番号を書いてください

配偶者の有無	続き柄
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	1 本人(世帯の家計を主に支える人)
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	2 配偶者
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	3 子
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	4 子の配偶者
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	5 父母
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	6 配偶者の父母
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	7 孫
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	8 祖父母
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	9 兄弟姉妹
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	10 他の親族
あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>	11 その他

[続き柄の選択肢]

配偶者の有無

- 配偶者がふだん一緒に住んでいない場合でも、配偶者「あり」とします。

続き柄

- 続き柄は、本人(世帯の家計を主に支える人)からみた続き柄を、世帯員ごとに選択肢の中から選んで書きます。

2 同居世帯(住居は共にし 生計を別にしてしている世帯)の有無等

「建物の別」が「住宅」の場合

- あなたの世帯とふだん一緒に住んでいるものの、生計を別にしてしている世帯について記入します。

「建物の別」が「住宅以外」の場合

- あなたの世帯とふだん一緒に住んでいるものの、生計を別にしてしている世帯について記入します。

- (イ)「同居世帯の世帯数」について、単身の入寮者などが同居する場合は、まとめて一つの同居世帯とし、その人数を(ウ)「同居世帯の世帯人員の合計」欄に記入します。

同居世帯の有無等

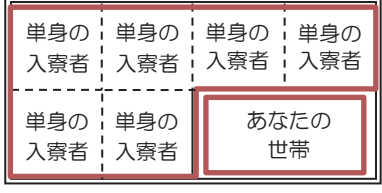
同居世帯とは あなたの世帯と住居は共にしているものの 生計を別にしてしている世帯をいいます
(二世帯住宅で生計を別にしてしている場合や単身者が友人と共同でアパートを借りて住んでいる場合など)

うち65歳以上の世帯人員 人
・いない場合は「0」人と書いてください

査員記入欄(世帯では記入しないでください) >

番号	行番号	建物番号	住宅番号	調査票番号
9	9	9	9	9

会社の寮・寄宿舎



⇒ この場合、同居世帯の世帯数は「1世帯」、同居世帯の世帯人員の合計は「6人」となります。

■調査票 第2面

3 世帯全員の1年間の収入(税込み)

- ここでいう収入には、副業・内職による収入や年金・恩給などの給付金も含めます。
- 相続・贈与や退職金などの一時的な収入は含めません。

4 勤めか 自営かなどの別

- 「会社・団体・公社又は個人」には、会社・団体の社長・取締役・理事などの役員も含めます。
- 「商工その他」には、個人経営の商店主・工場主のほか、開業医・弁護士・画家や家庭で内職をしている人も含めます。

5 通勤時間(片道)

- 自宅を出てから勤め先に着くまでのふだんの所要時間を記入してください。なお、所要時間には、乗り換えなどの時間も含めます。
- 生命保険外交員、バスの運転者などのように雇われて社外で仕事をしている場合は、所属している会社、営業所などまでの通勤時間を記入してください。

I あなたの世帯について(つづき)

3 世帯全員の1年間の収入(税込み)

・ボーナス・残業手当など臨時収入 や配当金など財産収入 年金 なども含めます	100 万円 未満	100 万円 未満	150 万円 未満	200 万円 未満	300 万円 未満	400 万円 未満
・仕送り金も収入とします						
・自営業の場合は 売上高ではなく 営業利益を記入してください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

II 世帯の家計を主に支える人について

4 勤めか 自営かなどの別

・労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて派遣されて いる人をいいます	正規の職員・従業員 会社・団体・官公庁 公社又は個人	労働者派 事業所 派遣社
・パート・アルバイト・その他には 契約社員 嘱託なども含めます	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

5 通勤時間(片道)

自宅・ 住み込み	15分未満	15分～ 30分未満	30分～ 45分未満	45分未満
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

6 子の住んでいる場所

・子の配偶者も子に含めます	子はいない	一緒に住んでいる (同じ建物又は敷地内) 住んでいる場合も含めま
・子が2人以上いる場合は 最も近くに住んでいる子について 記入してください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

7 現住居への入居時期

※生まれたときから住んで

・入居してから住居が建て替えられた場合は 建て替え以前の住居

令和 5年	4年	3年	2年	令和元 平成31年	平成28 23年	27年
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

8 前住居 (ア) どんな住居に住んでいましたか

・親の持ち家又は親が借りている家に住んでいた場合は
「親その他の親族の家」とします

民 営 の 賃 貸 住 宅	一戸建・長屋建(テラスハウスを含む)	<input type="radio"/>	共同住宅	<input type="radio"/>
都道府県・市区町村営賃貸住宅	都市再生機構(UR)・公社などの賃貸住宅	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
給与住宅(社宅・公務員住宅など)		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
持 ち 家	一戸建・長屋建(テラスハウスを含む)	<input type="radio"/>	共同住宅	<input type="radio"/>
親その他の親族の家		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
下宿・間借り又は住み込み		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
寮・寄宿舎		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
その他		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>

(9欄)

III 現住居について

9 居住室

※着色された箇所が記入の対象になります

浴室	洗面所	廊下	玄関	和室	洋室	食卓兼台所 (DK・LDKなど)

室数の合計及びその量数

(小数第1位)

百	十	一	室
0	6		

→

千	百
0	6

うち同居世帯が使用する室数の

(小数第1位)

2欄(ア)でありと回答した世帯のみ記入

百	十	一	室
0	0	1	

→

千	百
0	1

・食卓兼台所(ダイニング・キッチン)は
居住室に含めますが
流しなどの部分を除いた広さが
3畳に満たない場合は含めません

0	400	500	700	1000	1500	2000
	500	700	1000	1500	2000	万円以上
	万円未満	万円未満	万円未満	万円未満	万円未満	
	○	●	○	○	○	○

欄の(イ)の1に記入した人について記入してください。

人

パート・アルバイトその他	自営業主 農林漁業 商 工その他	無職 学生 その他
--------------	---------------------	--------------

5分～時間未満 | 1時間～1時間30分未満 | 1時間30分～2時間未満 | 2時間以上

○ ○ ○ ○ ○

子がいる

徒歩5分程度の場所に住んでいる	片道15分未満の場所に住んでいる	片道1時間未満の場所に住んでいる	片道1時間以上の場所に住んでいる
-----------------	------------------	------------------	------------------

○ ○ ○ ○

住んでいる場合は 出生時を入居時期とします
居について記入してください

18～22年	13～17年	3～12年	昭和56～平成2年	昭和46～55年	26～45年	昭和25年以前
--------	--------	-------	-----------	----------	--------	---------

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

(9欄へ)

(イ)その居室全体の広さは何畳でしたか

※洋室の場合も畳数に含めます
・食事室兼台所(ダイニング・キッチン)は居室に含めますが 流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない部分は含めません

その畳数

(小数第1位まで) (小数点以下は四捨五入)

○.○ 畳 又は ○.○ 平方メートル

○.22.0 畳 又は ○.22.0 平方メートル

(小数第1位まで) (小数点以下は四捨五入)

○.○ 畳 又は ○.○ 平方メートル

○.7.5 畳 又は ○.7.5 平方メートル

6 子の住んでいる場所

- 子の住んでいる場所までの所要時間は、ふだん行き来に利用している交通手段(徒歩を含む。)によるものとしします。なお、所要時間には、乗り換えなどの時間も含めます。

8 前住居

9 居室

- 「居室」とは、居間・茶の間・寝室・書斎・客間・仏間・食事室兼台所などをいいます。
- クローゼット・押し入れなどの収納スペースや、流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない部分は居室全体の広さには含めません。

(下の図では 色の部分になります。)



※2階建て以上の場合、2階以上の居室も記入してください。

- 「面積の単位換算早見表」が12ページにありますので、参考にしてください。
- 同居世帯がいる世帯については、同居世帯が使用している居室も含めて「9 居室」の上段に記入してください。そのうち、同居世帯のみが使用している居室を下段に記入してください。

■調査票 第4面

20 平成31年1月以降における住宅の耐震診断の有無

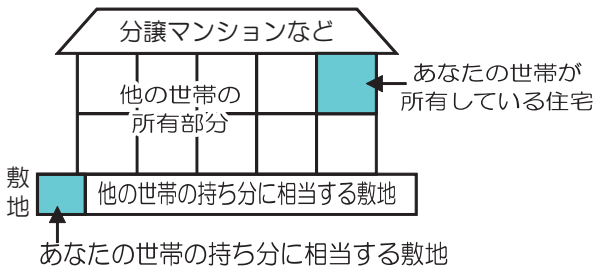
- 「耐震診断」とは、建築事業者などの建築士に依頼して、地震に対する安全性について調べたことをいいます。

22 所有地か 借地かなどの別

- 「定期借地権など」には、建物譲渡特約付借地権を含めます。

23 敷地面積

- 分譲マンションなどで、建物内の各住宅の持ち分に応じて建物全体の敷地の一部を所有している場合は、あなたの世帯の持ち分に相当する敷地について記入してください。



- 「重要事項説明書」、「契約書」、「固定資産税の課税明細書」などを参考にできる場合があります。また、「面積の単位換算早見表」が12ページにありますので、参考にしてください。

24 取得方法・取得時期等

(ア) だれから買ったり借りたりなどしたのですか

- 複数の方法によって取得した場合は、最も面積の大きい部分を取得した方法について記入してください。
- 仲介者ではなく、敷地を買ったり借りたりした相手方について記入してください。

(イ) いつ買ったり借りたりなどしたのですか

- 借地の場合は、契約更新時期ではなく、最初の契約時期について記入してください。
- 相続や贈与によって敷地を取得した場合は、相続や贈与を受けた時期について記入してください。

Ⅲ 現住居について (つづき)

19 平成31年1月以降の住宅の増改築

(ア) 住宅の増改築や改修工事等をしましたか

増築・間取りの変更	台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事	天井・壁・床等の内装の改修工事	屋根・外壁等の改修工事
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(イ) 高齢者等のための設備の工事をしましたか

・将来に備えて工事した場合も含めます	階段や廊下の手すりの設置	屋内の段差の解消
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

20 平成31年1月以降における住宅の耐震診断をした

耐震性が確保されていた	耐震性が確保できなかった
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

21 平成31年1月以降における住宅の耐震診断をした

・当てはまるものすべてに記入してください	壁の新設・補強	筋かいの設置	基礎の補強
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅳ 現住居の敷地について

22 所有地か 借地かなどの別

- 「所有地・借地以外」とは、アパートや一戸建の借家などで、現住居の敷地の所有権又は借地権がない場合をいいます

23 敷地面積

- マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、むね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分(区分所有分)について書いてください。

24 取得方法・取得時期等

(ア) だれから買ったり借りたりなどしたのですか	国・都道府県・市区町村	都市部(Ur)	所有地			
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
(イ) いつ買ったり借りたりなどしたのですか	令和5年	4年	3年	2年	令和元・平成28年	23~27年
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

V 現住居以外の住宅及び土地の所有について

あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が現に所有している住宅

25 現住居以外の住宅

(ア) 所有していますか

所有している	<input checked="" type="radio"/>	(イ) 住宅の種類
所有していない	<input type="radio"/>	(1) 居住世帯・親族居住
		(2) 居住世帯・二次的住居・別荘

26 現住居以外の土地

(ア) 所有していますか

所有している	<input checked="" type="radio"/>	(イ) 土地の種類
所有していない	<input type="radio"/>	・当てはまるものすべてに記入してください
		・宅地など
		・原野・荒地
		・農地とは宅地など以外の

1

改修工事等 ・当てはまるものすべてに記入してください

工	事	工	事
した	していない	した	していない
壁・柱・基礎等の補強工事	窓・壁等の断熱・結露防止工事	その他の工事	
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
工	事	工	事
した	していない	した	していない
浴室の工事	トイレの工事	その他	
<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

耐震診断の有無

耐震診断を
していない

されていなかった

耐震改修工事の有無

工	事	工	事
した	していない	した	していない
基礎の補強	金具による補強	その他	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

借地	所有地・借地以外
一般の借地権	定期借地権など
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(25欄へ)	

(小数点以下は四捨五入) 平方メートル

146

又は (小数点以下は四捨五入) 坪

再生機構・公社など	会社などの法人	個人	相続・贈与	その他
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

18~22年	13~17年	3~12年	昭和56~平成2年	昭和46~55年	26~45年	昭和25年以前
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

ついて

宅及び土地(共有の場合を含む。)について記入してください。

種類 ・当てはまるものすべてに記入してください

帯のある住宅	貸家用	売却用	その他
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
帯のない住宅(空き家)	貸家用	売却用	その他
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

種類

るものすべてに記入してください

(農地・山林以外の土地)には住宅用地や事業用地のほか

れ地 池沼なども含めます

田 畑 果樹園 牧場として使用している土地をいいます

ど(農地・山林 農地 山林

の土地)

4面 ◆ご回答ありがとうございました

25 現住居以外の住宅

※ 一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができないような「廃屋」は、現住居以外の住宅には含めません。

- (ア) 所有していますか
- 「所有している」については、登記の有無にかかわらず、固定資産税が納付されており、現にその住宅を所有している場合、又は相続の手続き中の住宅がある場合に記入してください。
- (イ) 住宅の種類
- (2) 「居住世帯のない住宅(空き家)」とは、あなたが現に所有している住宅に世帯が住んでおらず、空き家となっていることをいいます。
 - ふだん「昼間だけ使用している住宅」や、何人かの人が交代で寝泊まりしている住宅、建築中の住宅は含めません。
 - 二次的住宅・別荘用
残業で遅くなったときに寝泊まりするなどたまに使用する住宅(二次的住宅)や、週末や休暇に避暑・避寒・保養などの目的で利用する住宅(別荘)をいいます。
 - 貸家用
賃貸している住宅や貸すことを目的に所有している住宅をいいます。なお、貸別荘も含めます。
 - その他
使用目的がなく、現在、空き家として所有している住宅などをいいます。

26 現住居以外の土地

- (ア) 所有していますか
- 「所有している」については、登記の有無にかかわらず、固定資産税が納付されており、現にその土地を所有している場合、又は相続の手続き中の土地がある場合に記入してください。
- (イ) 土地の種類
- 「農地」や「山林」のような土地であっても建物が建っている場合は「宅地など」とします。
 - 耕作放棄地は、宅地など(農地以外の土地)として扱います。
休耕田については、いつでも耕作できる状況にある場合か、耕作の意思がある場合は、農地とします。

● 調査票の記入のしかた
(調査票第4面)

面積の単位換算早見表

「8 前住居」、「9 居住室」、「13 床面積」、「23 敷地面積」
をご記入いただく際、参考にしてください。

畳	→ m ²	← 坪	畳	→ m ²	← 坪
0.5	0.8	0.25	8.0	13.2	4.00
1.0	1.7	0.50	9.0	14.9	4.50
2.0	3.3	1.00	10.0	16.5	5.00
3.0	5.0	1.50	15.0	24.8	7.50
4.0	6.6	2.00	20.0	33.1	10.00
4.5	7.4	2.25	30.0	49.6	15.00
5.0	8.3	2.50	40.0	66.1	20.00
6.0	9.9	3.00	50.0	82.6	25.00
7.0	11.6	3.50	100.0	165.3	50.00

$$1 \text{ 畳} = 1.65289 \text{ m}^2 = 0.5 \text{ 坪}$$